

非麻薬性鎮咳剤  
**フラベリック錠 20mg**  
**Flaveric® Tablets 20mg**  
 ベンプロペリンリン酸塩錠

貯法：室温保存

使用期限：5年（最終年月をラベル・外箱等に記載）

承認番号	22000AMX00338
薬価収載	2008年6月
販売開始	2008年8月
国際誕生	1970年3月

**【禁忌（次の患者には投与しないこと）】**

本剤の成分に対し過敏症の既往歴のある患者

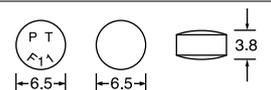
**【組成・性状】**

1. 組成

1錠中：

販売名	フラベリック錠20mg
成分	ベンプロペリンリン酸塩26.4mg (ベンプロペリンとして20.0mg)
添加物	軽質無水ケイ酸、乳糖水和物、リン酸水素カルシウム水和物、カルメロースカルシウム、ヒドロキシプロピルセルロース、ステアリン酸マグネシウム、ヒプロメロース、マクロゴール、酸化チタン、タルク、アミノアルキルメタクリレートコポリマー-E、中鎖脂肪酸トリグリセリド、カルナウバロウ

2. 性状

販売名	外形 (mm)	識別コード	色調等
フラベリック錠20mg		PT F11	白色 フィルムコーティング錠

**【効能・効果】**

下記疾患に伴う咳嗽

感冒、急性気管支炎、慢性気管支炎、肺結核、  
上気道炎（咽喉頭炎、鼻カタル）

**【用法・用量】**

ベンプロペリンとして、通常成人1回20mgを1日3回経口投与する。

なお、年齢、症状により適宜増減する。

**【用法・用量に関連する使用上の注意】**

本剤をかみくだくと口腔内にしびれ感を来すので、かまわずに嚥下させること。

**【使用上の注意】**

1. 副作用

本剤は使用成績調査等の副作用発現頻度が明確となる調査を実施していないため、発現頻度については再評価時における文献を参考に集計した。総症例986例中、主な副作用は口内乾燥（3.14%）、眠気（1.32%）、腹痛（1.22%）等であった。

次のような副作用が認められた場合には、必要に応じ、減量、投与中止等の適切な処置を行うこと。

種類	頻度	頻度不明*1
精神・神経系	0.1～5%未満 眠気、めまい	
消化器	0.1～5%未満 口内乾燥、腹痛、食欲不振、胸やけ	
過敏症*2	0.1～5%未満 発疹	
その他	0.1～5%未満 倦怠感	聴覚異常（音感の変化等）

\*1：自発報告のため頻度不明。

\*2：発現した場合には投与を中止すること。

2. 高齢者への投与

一般に高齢者では生理機能が低下しているので減量するなど注意すること。

3. 妊婦、産婦、授乳婦等への投与

妊娠中の投与に関する安全性は確立していないので、妊婦又は妊娠している可能性のある婦人には、治療上の有益性が危険性を上まわると判断される場合にのみ投与すること。

4. 小児等への投与

低出生体重児、新生児、乳児、幼児又は小児に対する安全性は確立していない。

5. 適用上の注意

**薬剤交付時：**PTP包装の薬剤はPTPシートから取り出して服用するよう指導すること（PTPシートの誤飲により、硬い鋭角部が食道粘膜へ刺入し、更には穿孔をおこして縦隔洞炎等の重篤な合併症を併発することが報告されている）。

**【薬効薬理】**

ベンプロペリンリン酸塩は、イヌ、ネコ、ウサギ、モルモットにおける実験では主として咳中枢興奮性の低下、一部は肺伸張受容器からのインパルスの低下及び気管支筋弛緩により鎮咳作用を示す<sup>1)</sup>。ベンプロペリンリン酸塩は、イヌ及びベントバルビタール麻酔ネコの気管支分岐部の機械的刺激による咳反射を抑制する。この抑制効果はリン酸コデインと同等ないしそれ以上である<sup>1)</sup>。ベンプロペリンリン酸塩は、ベントバルビタール麻酔ネコ、ウレタン麻酔モルモットにおいて伸張受容器からのインパルスを明らかに抑制する傾向が認められており、また、ウレタン麻酔ウサギにおける実験ではパパペリンと類似の気管支筋収縮緩和作用を示す<sup>1)</sup>。

**【有効成分に関する理化学的知見】**

一般名：ベンプロペリンリン酸塩 (benproperine phosphate)

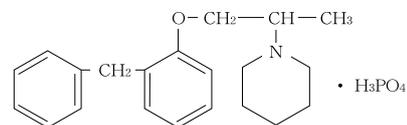
化学名：1-(2-benzylphenoxy)-2-piperidinopropane phosphate

分子式：C<sub>21</sub>H<sub>27</sub>NO・H<sub>3</sub>PO<sub>4</sub>

分子量：407.45

融点：149～153℃

構造式：



性状：ベンプロペリンリン酸塩は白色の結晶性の粉末で、特異なにおいがある。メタノール又は水酢酸に溶けやすく、水にやや溶けやすく、エタノール、ジクロロメタン又はジオキサンにほとんど溶けない。

**【包装】**

フラベリック錠：500、1500錠（PTP）、500錠（瓶）

**【主要文献】**

1) Yamatsu, K. et al. : Jpn J Pharmacol 17(4) : 538, 1967

[L19970529049]

**【文献請求先】**

ファイザー株式会社 製品情報センター  
〒151-8589 東京都渋谷区代々木3-22-7  
学術情報ダイヤル 0120-664-467  
FAX 03-3379-3053



**【製造販売】**  
**ファイザー株式会社**  
東京都渋谷区代々木3-22-7